

新規プレスを買わないというソリューション プロジェクトOZ

“Cフレームプレスの限界”

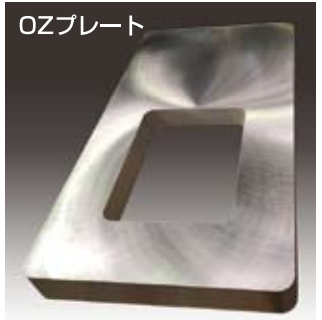
作業性が良いという理由で汎用プレスの多くがCフレームを採用しています。しかし、Cフレームプレスは必ず口開きが発生します。ますます厳しくなる加工精度や金型精度にプレス機がついてこれていないという現状があります。

プロジェクトOZとは



口開きゼロへの挑戦

Cフレームプレスを門型プレス機に買い替えばこの問題は解決しますが、今使っているプレス機を全て門型に変えるのは、コストと時間が許してくれません。この問題を解決できるのがプロジェクトOZです。今お持ちのC型プレスを門型プレス機に改造するのです。OZプレートの取付には溶接を使いませんのでフレームの熱変形はありません。OZプレート取付によって今お使いのプレスの機能を変えたり電気的な変更を伴わないので、作業性以外は従来のお使いのプレスの性能をそのまま引き継ぎます。プレスの剛性のみが飛躍的に上がるというものです。



プロジェクトOZの実行プロセス

- ① 今あるプレス機から対象プレスを決める(あるいは中古プレス機を探す)
- ② サイドオープニングやOZプレート(厚板補強板)の仕様を決める。
- ③ プレス機をユーザー様から引き取りする。



④ フレームを機械加工するためにスライド、操作盤、制御盤などをプレス本体から取り外す。



⑤ 平行してOZプレートを加工する。OZプレートの取付面はロータリー研磨加工。



⑥ フレームを機械加工する。OZプレート取付面は鏡面加工。



⑦ 先に取り外していたスライド、操作盤、制御盤等を再組付けする。



⑧ プレス機の動作確認及び検査を行う。

⑨ プレス機をユーザー様へ運搬

プロジェクトOZで期待できる効果

- ① 金型寿命が大きく延びる。
- ② 製品精度の安定性が高まる。
- ③ 加工騒音振動が減少する。

プレス機が良くなると金型現場も喜びます

金型寿命が延びることによってプレス機の稼働率が上がるのはもちろんですが、工作機械の負担が小さくなるという、とても嬉しい効果が待ち受けています。金型の再研磨回数が減りますので、研磨機の稼働率が下がります。また、パンチのトラブルが減りますので、ワイヤーカットの稼働率も下がります。研磨機もワイヤーカットも金型の新作を担う機械ですが、飛び込みのメンテナンスで新作の金型の納期を遅らせる要因になることはよく知られている話です。

プロジェクトOZを採用するとプレス現場だけでなく金型現場までがスムーズに稼働するようになってくるのです。

プロジェクトOZによって工場全体が活気を帯びてくることは想像に難くありません。



プレスの何でも相談室 ベスト
TEL.06-6399-4308
〒532-0033 大阪市淀川区新高 6-16-1112
FAX.06-6399-4318
《大阪府公安委員会 第 621151703370 号》

